

【大崎―目黒】七回、適時三塁打を放つ大崎・志田一喜 〓 8日、神宮球場（相川直輝撮影）



荒川工科サヨナラ勝ち

夏の高校野球 地方大会

第106回全国高校野球選手権東京大会は8日、神宮球場などで2回戦7試合が行われた。

大田スタジアムでは、荒川工科が、蒲田・中野工科・六郷工科の連合チームとの打撃戦を、サヨナラ勝ちで制した。

東東京

▽2回戦

【神宮】

桐ヶ丘・三商・千早

新

（五回コールド）

大目黒 0 0 2 4 1 0 0 0 1 5 0 0 1 1 0 0 1 8
 城山 0 5 0 0 0 0 0 0 1 1 0 0 7 1 2

桜修館中教校

【大田スタジアム】

田園調布 0 2 1 0 0 0 0 0 3
 日体大荏原 0 2 5 2 3 0 0 1 2 3

蒲田・中野工科・六郷工科

（七回コールド）

荒川 1 0 0 2 0 1 0 0 1 5
 川工 1 2 1 0 0 0 0 0 2 6
 科 2 1 6

【JPAセットスタジアム江戸川】

墨田工科

0 1 2 0 6 1 1 0
 山 0 0 0 0 0 0 1 0

国学院

（六回コールド）

0 0 0 0 0 0 0 0 0 0
 0 0 0 0 0 0 0 0 4 0
 足立新田 0 0 0 0 0 0 0 0 4 0